

2022年度 大学院（博士後期課程）入学試験問題

1/1

(文学研究科 全専攻共通)

2022年2月21日(月)

(科目名：第1群 英語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

* 答えは全て解答用紙に記入すること。(I. と II. は日本語で、III. は英語で解答すること。)

*の語には注釈があります。

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(Bruce Allen, Makoto Shishido, *Making Connections*, Seibido, 2005, pp.46-47.)

*diabetes 糖尿病

問 1. 下線部①を日本語に訳しなさい。

問 2. 下線部②“this”の指す内容を日本語で述べなさい。

問 3. genetic scanning がもたらすと筆者が考えている、望ましい効果、懸念される効果について一つずつ具体例を挙げなさい。

II. 次の英文を読んで、100字以内の日本語で要約しなさい。(句読点も一文字とします。)

【引用部分は削除しています】

(Arnold Arao, Kei Mihara, Yoshinori Minami, Hiroshi Kimura, *Enjoying Different Cultures*, Nan'un-do, 2020, p.12. 一部文言を修正)

III. During the coronavirus pandemic not many people can fly to other countries. Is international travel important? Write your answer in English using 100-150 words.

2022 年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 教育学・臨床心理学専攻以外)

(科目名:第2群 ①フランス語)

2022 年 2 月 21 日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I. 次の文章は、ある小説の一節である。この一節をすべて日本語に訳しなさい。

【引用部分は削除しています】

Michel Tournier, *Vendredi ou les limbes du Pacifique*, Paris, Éditions Gallimard, 1972.

II. 次の文章を読んで、下の設問に答えなさい。なお、本文中の斜字体は原文による。

【引用部分は削除しています】

Emmanuel Sieyès, *Qu'est-ce que le Tiers état ?* (1789), Paris, Flammarion, 1988.

問1. 下線部①を日本語に訳しなさい。

問2. 下線部② « Qu'est-ce que le Tiers ? Tout. »という言葉によって、筆者が言おうとしていることを説明しなさい。

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 真宗学専攻)

(科目名:第2群 ②仏教漢文(真宗学))

2022年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※罫線縦書の解管用紙に、問題番号を記して解答を記入しなさい。

問一 次の(一)～(三)の漢文を書き下し、現代語に訳しなさい。

- (一) 出第五門者、以大慈悲觀察一切苦惱衆生、示応化身、廻入生死園煩惱林中遊戯、神通至教化地。以本願力廻向故。是名出第五門。(中略)言本願力者、示大菩薩於法身中、常在三昧而現種種身・種種神通・種種說法。皆以本願力起。譬如阿修羅琴雖無鼓者而音曲自然。是名教化地第五功德相。
- (二) 問曰、一切衆生皆有仏性。遼劫以來応値多仏。何因至今、仍自輪廻生死不出火宅。答曰、依大乘聖教、良由不得一種勝法、以排生死。是以不出火宅。何者為一。一謂聖道、二謂往生淨土。其聖道一種、今時難証。一由去大聖遙遠。二由理深解微。是故大集月藏經云、我末法時中、億億衆生修行修道、未有一人得者。当今末法、現是五濁惡世。唯有淨土一門可通入路。
- (三) 如觀經說者、具三心必得往生。何等為三。一者至誠心。所謂身業礼拝彼仏、口業讚歎稱揚彼仏、意業專念觀察彼仏。凡起三業必須真實。故名至誠心。二者深心。即是真實信心。信知自身是具足煩惱凡夫、善根薄少流轉三界不出火宅、今信知弥陀本弘誓願、及称名号下至十声一声等、定得往生、乃至一念無有疑心。故名深心。三者廻向発願心。所作一切善根悉皆廻願往生。故名廻向発願心。具此三心必得生也。若少一心、即不得生。如觀經具說、応知。

問二 次の漢文を読み、以下の設問(一・二)に答えなさい。

願往生、願往生。如来出現於五濁、隨宜方便化群萌。或説多聞而得度、或説少解証三明。或教檀越
 双除障、或教禅念坐思覺。種種法門皆解脫、無過念仏往西方。上尽一形至十念、三念・五念仏来迎。
 直為弥陀弘誓重、致使凡夫念即生。衆等廻心皆願往、手執香華常供養。

設問(一) 当面の意に沿って、全文を書き下しなさい。

設問(二) 傍線部について、親鸞における解釈を述べなさい。

得点

2022 年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 仏教学専攻)

(科目名:第2群 ②パーリ語(仏教学))

2022 年 2 月 21 日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 次のパーリ文を訳し、その趣旨について随意にコメントしなさい。

【引用部分は削除しています】

(*Visuddhimagga I. Sīlaniddeṣa*)

得点

2022 年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 仏教学専攻)

(科目名:第2群 ②チベット語(仏教学))

2022 年 2 月 21 日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問い】以下のチベット文を現代語訳しなさい。

ཚམས་མངོན་པའི་མདོ་ལས་ཚོས་ནི་གསུམ་སྟེ། ཀུན་ནས་ཉོན་མོངས་པ་དང། རྣམ་པར་བྱང་བ་དང། དེ་གཉི་གའི་ཚར་གཏོགས་པའོ་ཞེས་
 བཅོམ་ལྡན་འདས་ཀྱིས་གང་གསུངས་པ་ཅེ་ལས་དགོངས་ཏེ་གསུངས་ཤེ་ན། གཞན་གྱི་དབང་གི་ངོ་བོ་ཉིད་ལ་ཀུན་ཏུ་བརྟགས་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་
 ཡོད་པ་ནི་ཀུན་ནས་ཉོན་མོངས་པའི་ཚར་གཏོགས་པའོ། །ཡོངས་སུ་གྲུབ་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་ཡོད་པ་ནི་རྣམ་པར་བྱང་བའི་ཚར་གཏོགས་པའོ།
 །གཞན་གྱི་དབང་དེ་ཉིད་ནི་དེ་གཉི་གའི་ཚར་གཏོགས་པ་སྟེ། འདི་ལ་དགོངས་རྣམས་བཀའ་རྩལ་རྟོ། །
 དོན་འདི་ལ་དཔེ་ཅི་ཡོད་ཅེ་ན། དཔེ་ནི་ས་ཁོང་ན་གསེར་ཡོད་པ་སྟེ། དཔེར་ན་ས་ཁོང་ན་གསེར་ཡོད་པ་ལ་ནི་སའི་ཁམས་དང་ས་དང་གསེར་
 དང་གསུམ་དམིགས་སོ། །དེ་ལ་སའི་ཁམས་ལ་ནི་མེད་པའི་ས་དམིགས་ལ། ཡོད་པའི་གསེར་ནི་མི་དམིགས་ཏེ། འདི་ལྟར་མེས་རེག་ནས་ནི་མི་
 རྣམ་ལ་གསེར་ནི་རྣམ་དོ། །སའི་ཁམས་ནི་སར་རྣམ་བཤམ་ལོག་པར་རྣམ་དོ། །གསེར་ཏུ་རྣམ་བཤམ་དེ་བཞིན་ཏུ་རྣམ་དོ། །དེ་བས་ན་སའི་ཁམས་
 ནི་གཉི་གའི་ཚར་གཏོགས་པའོ། །དེ་བཞིན་ཏུ་རྣམ་པར་རིག་པ་ལ་རྣམ་པར་མི་རྟོག་པའི་ཡེ་ཤེས་ཀྱི་མེས་མ་སྟེག་པ་ན། རྣམ་པར་རིག་པ་དེ་
 ཡང་དག་པ་མ་ཡིན་པ་ཀུན་བརྟགས་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་ཏུ་རྣམ་གྱི། ཡང་དག་པ་ཡོངས་སུ་གྲུབ་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་ཏུ་ནི་མི་རྣམ་ལ། རྣམ་པར་རིག་པ་
 ལ་རྣམ་པར་མི་རྟོག་པའི་ཡེ་ཤེས་ཀྱི་མེས་སྟེག་པ་ན། རྣམ་པར་རིག་པ་དེ་ཡང་དག་པ་ཡོངས་སུ་གྲུབ་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་ཏུ་རྣམ་གྱི། འོག་པར་ཀུན་
 ཏུ་བརྟགས་པའི་ངོ་བོ་ཉིད་ཏུ་ནི་མི་རྣམ་དོ། །དེ་ལྟར་ས་ཁོང་དག་པ་མ་ཡིན་པ་ཀུན་ཏུ་རྟོག་པའི་རྣམ་པར་རིག་པས་གཞན་གྱི་དབང་གི་ངོ་
 བོ་ཉིད་དེ་ནི་གཉི་གའི་ཚར་གཏོགས་པ་ཡིན་ཏེ། ས་ཁོང་ན་གསེར་ཡོད་པ་ལ་སའི་ཁམས་བཞིན་ནོ། །

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2022年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(1/4)

次の(一)～(四)の史料問題のうち二題を選び、各設問に答えなさい。(選択した番号を明記すること)

(一) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(『日本書紀』)

- 問一 史料(A)の全文を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。
- 問二 傍線部①について、説明しなさい。
- 問三 傍線部②の「高麗僧慧慈」等、当時の渡来僧の動向について、説明しなさい。
- 問四 傍線部③の創建年代について、説明しなさい。
- 問五 四天王寺式伽藍の系譜について、説明しなさい。
- 問六 四天王寺に現存する亀井堂龜形石槽について、説明しなさい。

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2022年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(2/4)

(一) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(『花營三代記』)

問一 傍線部①について、説明しなさい。

問二 傍線部②を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

問三 傍線部③を現代語訳しなさい。

問四 傍線部④を転記して、訓点を施しなさい。

得点	
----	--

二〇三年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

2023年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

外国語筆答試験(日本史学専攻)(3/4)

(三) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(『御触書寛保集成』)

- 問一 傍線部①を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。
- 問二 傍線部②を現代語訳しなさい。
- 問三 傍線部③を転記して、訓点を施しなさい。
- 問四 幕府が右の触書を発した歴史的背景を説明しなさい。

得点	
----	--

二〇三年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名：第2群 ④古典漢文(日本史学))

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2022年2月21日(月)

外国語筆答試験(日本史学専攻)(4/4)

(四) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(「新聞紙社中へ御加入之儀申上候書付」)

- 問一 傍線部①を現代語訳しなさい。
問二 傍線部②を、名詞・熟字の他は平仮名を用いて、読み下し文(漢字仮名交じり文)に改めなさい。
問三 傍線部③について、知るところを述べなさい。
問四 全文を要約しなさい。

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名 第2群 ④ 古典漢文(東洋史学))

2022年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の問一と問二にすべて答えなさい。

問一 次の文に①句読点を付け、②返り点・送り仮名を付し、③文の大意を答えなさい。なお解答は

問題用紙にそのまま記入しなさい。解答用紙が足りない場合は裏を用いなさい。

<p>【引用部分は削除しています】</p>

(錢大昕『十駕齋養新錄』巻中、續漢書百官志注記下)

①、②ともに 右の文中へ直接記入しなさい。

③ 大意 ↓

得点

二〇三年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名第2群 ④古典漢文(東洋史学))

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2022年2月21日(月)

問一 次の文を書き下し文にしなさい。

【引用部分は削除しています】
(金正變『桑門存稿』卷七、沓夫)

書き下し文↓

得点

2022年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 臨床心理学専攻)

(科目名: 専門科目)

2022年2月21日(月)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下のすべての問題に解答しなさい。ただし、設問ごとに別の解答用紙に解答しなさい。

設問1、スクールカウンセラーとして勤務する上で、あなたが心がけている点を述べなさい。

設問2、博士論文作成までの過程では、数学的な推測統計を用いた「量的研究」だけでなく、半構造化面接やフィールドワーク、アクションリサーチなどを用いた「質的研究」を行う必要も生じる。では、あなたが現時点で取り組もうとしているテーマを当てはめて、これら2種類の研究法の長短を相互に補完するような研究デザインを例示しなさい。

得点